

# EM210 シリーズバージョンアップ(Ver.2.0)による追加機能の説明

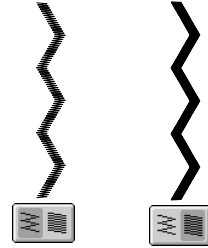
## 追加機能

○模様の編集キーに糸密度切りかえ機能が追加されました。(取扱説明書 4-17 ページ参照)



模様の糸密度を変えるには (大型サテンステッチのみ糸密度を変えられます)



模様を選んでから  を押して、お好みの糸密度に反転表示を合わせます。



### 注意

糸密度を  に変えてぬい目が詰まる場合は、糸密度を  に戻してください。ぬい目が詰まった状態で無理にぬい続けると、針が折れたり曲がったりするおそれがあります。

- ※ 糸密度を変えた後で続けて模様を選ぶと、糸密度を変えるまで同じ糸密度で選ばれます。
- ※ 模様を組み合わせた後で、まとめて糸密度を変えることはできません。
- ※ 布地や糸の種類・接着芯の種類などにより、模様くずれをすることがありますので、必ず試しぬいをしてください。模様がかずれたときは、4-11 を参考にして個々の模様の調整を行ってください。

○フロッピーディスク (別売) についての機能が追加されました。(取扱説明書 5-2 ページ参照)

タジマフォーマット (DST) の刺しゅう模様データが読めるようになりました。フロッピーの模様データは、模様選択画面にファイル名で表示されます。(実際の絵柄は表示されません。) ファイル名は、8文字までのアルファベット・数字で表示されます。

(例) 選択画面のファイル表示



### 注意

当社正規の模様以外の刺しゅうデータを使用する際は、糸密度が細かすぎる場合や3回以上の重ねぬいをする場合があります。そのような場合は、当社正規のデータ作成装置 (刺しゅうPROなど) で、模様データを修正してご使用ください。

- ※ タジマフォーマット (DST) には、模様の色情報がありませんので、どの模様を選択しても当社指定の糸色順で表示されます。画面上で、でき上がりを確認しながら、糸色変更でお好みの色に変更してください。

○LCD 画面に刺しゅう枠「中枠プラス」(別売) の表示が追加されました。(取扱説明書 5-25 ページ参照)



使用できる枠の種類

